

2007 センター試験 講評

作成者：河童

難易度評価基準

易	教科書～β・黄チャートレベルの総合参考書の節末問題レベル。解法パターンを覚えていけば処理できるもの
標準	中堅私立大標準問題レベル。易レベル問題が融合しているもの。試験時間内で解法が思いつくもの。
やや難	βレベルの参考書だけでは対応できず、より上位レベルの参考書や問題集で演習を積んでおかないといけないもの。あるいはそれらさえ超えるもの。

数学Ⅱ＋B

総解答時間…途中から計測不能

第1問 [1]	三角関数
解答時間	途中から計測不能
難易度	易
実況中継	<p>よおし、数ⅠAの雪辱を果たすぞ。</p> <p>おっと、お約束の2倍角と加法定理か。簡単簡単。</p> <p>おまけに右辺は、合成の逆そのものじゃないの。もう少しひねりなさいな。</p> <p>ルンルンルンルン♪♪</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>ん？</p> <p>う</p> <p>$\sin x > 1$ かつ $\cos x < -1$???</p> <p>.....</p> <p>どわあああああ</p> <p>両辺に2を掛けるところを、1/2 にしか掛けてないやんかあ。</p> <p>.....</p> <p>あれ？今度は因数分解できんぞ。</p> <p>.....</p> <p>どわあああああ</p> <p>今度は、ab にしか掛けてないやんかあ。</p>

感想	<p>(ここでトイレに立つ) (トイレから帰った河童)</p> <p>よし、これで、腹具合が悪かったから時間を計ることが出来なかったという言い訳が出来るぞ。あとはゆっくりやろっと。</p> <p>(小ではすぐに終わると思い、したくもない大を無理やり絞り出し、ついでに本来の目的である小も済ませ、大義名分を得た河童。嬉しそうである。これを、大は小を兼ねるという)</p> <p>ふざけた実況で、真剣に取り組んだ受験生の皆さんには申し訳ないとは思いますが、これは本当の話である。</p> <p>普段、いかに怠けているかが分かる。</p> <p>受験生の中にも、このような状況に陥った人もいるだろうが、それは、わたしのように普段怠けていたからでなく、受験当日の極度の緊張感がなせる業だろう。</p> <p>わたしのように、寝ころんでタバコを吸いながらの試験に比べて、受験生の試験は数段上の次元にある。</p> <p>河童の頭を踏み台にして、2次試験は頑張ってください。</p> <p>ちなみにこれは、教科書レベル。</p>
----	---

第1問 [2]	対数
解答時間	計測諦め
難易度	易
感想	<p>一般に文系の人是对数に慣れていないと思うが、ここは誘導も優しく、すんなりいけたのではないかと思う。</p> <p>ただ、後半、慌てた人もいると思う。</p>

数学 II+B の総評

第2問以降の感想は省略した。

新矢先生、kinopy先生の講評とはほぼ同じだからだ。

時間を計らず落ち着いてやってみると(ごめんなさい)、なんとなくメリハリのない、だらだらした問題という印象を受けた。

来年問題を作る人はたいへんだらうなあ。